

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393000472
事業所名	グループホーム此の花

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	<p>コロナ禍により、地域のイベントやホームの対外的な行事は行なえない状況が続いている。</p> <p>地域との交流機会として、認知症カフェを相談窓口として活用できなかなど検討しているが、コロナ感染症の終息を待っている状態である。</p>	<input type="radio"/>
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	<p>昨年度は、運営推進会議を書面でしか開催出来なかつたが、今年は3回の対面での開催が出来た。</p> <p>会議への参加を促すために、ホーム行事と絡めて行ないかなど、検討を行つている。</p>	<input type="radio"/>
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	<p>行政担当課とは電話やメール・FAXで連絡や報告・相談等を行つてゐる。</p> <p>感染防止対策や法改正に関しては、従来以上の連携がある。</p> <p>不便は感じるものの、必要な連携は図られている。</p>	<input type="radio"/>
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	<p>面会時や電話で、家族等から話を聞く機会を設けており、意見・要望を聞くよう努めている。</p> <p>電話やホームの便りで利用者の近況を報告しており、Webでの面会が可能なことも知らせ、把握した要望等は運営に反映させるようにしている。</p>	<input type="radio"/>
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	<input type="radio"/>
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	<input type="radio"/>
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	<input type="radio"/>

【備考欄】

昨年度は、運営推進会議を書面でしか開催出来なかつたが、今年は3回の対面での開催が出来た。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】